



ICSA

INTERNATIONAL COUNCIL of SECURITIES ASSOCIATIONS

(仮訳)

新型コロナウイルス感染症流行中にあっても効果的に機能する金融市場の重要性について

金融市場は世界経済にとって極めて重要なインフラである。市場は、市場参加者の資金調達、投資運用、資金へのアクセス並びに個人投資家及び機関投資家の両方に影響を与え得るリスク管理のニーズに応え続けている。また、市場価格形成プロセスは、ビジネス、金融及び政府セクターの意思決定者に重要な情報を提供している。

国は個人の移動を制限して新型コロナウイルス感染症の拡散を抑制しようとし、その結果、経済活動に影響を与えているが、国は必要な措置を講じるにあたり、金融市場・金融システムが継続的に機能するために必要な金融市場参加者の機能を過度に害さないよう対応することが重要である。

この対応の一部として、各法域では必要な金融サービスの役職員を「必須」と明確に見なし、また、重要な機能を維持するため、当該役職員の「業務サイト (sites to work) 」へのアクセスを確保しなければならない。

金融システムは、金融機関（銀行、証券仲介業者、投資運用者、保険、年金等）、金融市場及びこれらの業務をサポートするために必要な関連インフラで構成されている。これらの構成要素は、緊密に統合され機能する。例えば、金融市場は、銀行が企業・個人にローンを提供するための資金調達に不可欠なメカニズムを提供している。また、金融市場は銀行が銀行間でリスクを移転し、顧客からのリスクを受け入れる機能を提供している。金融システムの効率性は、金融システム内の様々なオペレーションの実務上の連携の観点やシステムリスクの封じ込めにより、実際にどれだけこういった機能がうまく提供できるかによることとなる。

効果的に機能する金融市場は、新型コロナウイルス感染症流行中にあっても、ビジネスと投資活動の維持を確実にし、投資家の信頼を支え、パンデミックを封じ込めた後に経済回復の基礎を提供することに資するものである。

ICSA は、IOSCO 理事会が 2020 年 3 月 25 日の声明で示した、「資本市場がこのような困難な時期を通じて、開放され秩序だった方法で資本市場が機能し続け、全参加者が全資産クラスにわたってリスク移転及び価格設定をできるようにすること」へのコミットメントを歓迎する。

また、ICSA は、世界の金融安定を維持、市場の開放・機能を維持、成長に資金供給する金融システム機能を維持するための行動の調和のため、国際的な基準設定主体と連携した FSB（金融安定理事会）の作業を歓迎する。

以 上